

子どもが笑顔いっぱい
毎日を過ごせる社会に!



県政だより



みえ

県政情報をお届けします
三重県広報紙
◎毎月1日発行
◎毎月第1日曜日新聞折込

特集

子ども・子育て支援
子どもが豊かに育つ三重へ!

P3 ● 結婚の希望がかなう三重の実現へ
P3 ● 防災・減災情報「みえまもりたい」Vol.4

※写真は「オシゴトチャレンジ ミエキッズ」より

注目情報 東京・日本橋にある三重の魅力発信と交流の場
「三重テラス」がリニューアルオープン!

開設から10周年の三重テラスが、9月16日にリニューアルオープンしました。三重テラスは新たな機能やサービスを展開し、三重と首都圏がつながる場として、さらに進化をしていきます。首都圏にお住まいの方にご案内いただくとともに、お近くにお出かけの際は、ぜひお立ち寄りください!

1階

- ショップ**
食品や伝統工芸品などの県産品を1,000点以上取りそろえ、三重の多様な魅力をアピールします!
- レストラン**
旬の県産食材の魅力を生かした料理を提供するとともに、県内各地の郷土料理など三重の食文化を伝えます!

2階

- 三重県に関心を持つ人々が集うコミュニティスペース**
 - ✓新たに無料のコワーキング機能を設置
 - ✓週末を中心に三重の魅力を発信するイベントを開催
 - ✓コミュニティマネージャーが常駐し、「三重とつながり何かがしたい!」そんな思いのある三重ファンをつなぎ、輪を広げます!

問い合わせ先 雇用経済部 県産品振興課 TEL 059・224・2386 FAX 059・224・3024 E-mail eigyo@pref.mie.lg.jp



首都圏営業拠点「三重テラス」
東京都中央区日本橋室町2-4-1
[YUITO ANNEX] 1階・2階
TEL 03・5542・1035 (代表)

プレゼントコーナー

〇〇〇に当てはまるキーワードを本紙から探してお答えください。

子ども・子育て支援
〇〇〇が豊かに育つ三重へ!

正解者の中から抽選で5人に
おかげ横丁お土産詰め合わせを
プレゼント!

当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。個人情報や賞品の発送に関する目的以外には使用いたしません。

応募方法 「ハガキ」「メール」または「ホームページ:みえのいいところ!動画 令和5年10月号(本紙4ページ参照)」からご応募ください。
※ご応募は1人1回限り

記入項目 住所、氏名、年齢、電話番号、県政だよりの入手先、キーワード、県政だよりの感想をご記入ください。

応募締切 令和5年10月31日(火)到着分まで
〒514-8570(住所不要)
三重県広聴広報課
「県政だより10月号プレゼントコーナー」係
E-mail dayori@pref.mie.lg.jp
(プレゼント応募専用メールアドレス)



便利な電子版
カタログ
ポケット



スマホアプリで
いつでもどこでも
マチイロ



県・市町の広報紙を
まとめてチェック
マイ広報紙



県の最新情報は
こちらをチェック!



三重県の
人口・世帯数

人口 1,730,062人
(男性:845,512人 女性:884,550人)
世帯数 752,583世帯 (令和5年7月1日現在)

子どもを支えていきましょう！

少子高齢化や生活スタイルの変化などの影響で地域のつながりの希薄化が進む現代社会において、子どもが安心して伸び伸びと自らの力を発揮できる場が減少しています。私たち大人が、子ども一人ひとりの成長を温かく見守り、支えていきましょう。

子ども・子育て支援
子どもが豊かに育つ三重へ！

「子どもの居場所」づくりを応援しています

「子どもの居場所」とは、家でも学校でもなく、子どもたちが気軽に集え、安心して過ごすことができる場所のこと。

子どもや家族からのSOSが察知できる
子どもの孤食や孤立が防げる
多世代交流につながる など、
「子どもの居場所」は、身近な地域での
子ども・子育て支援の場になっています。

「子どもの居場所」の活動事例

子ども食堂

地域の子どもやその保護者、住民を対象として、無料または低額で食事を提供する食堂です。
子どもが一人でも来ることができ、安心して過ごせる場所を提供しています。



学習支援教室

さまざまな事情により、家庭での学習環境が十分ではない子どもを対象に、教職員経験者や学生ボランティアなどが行う、無料または低額での学習支援活動です。



フードパントリー

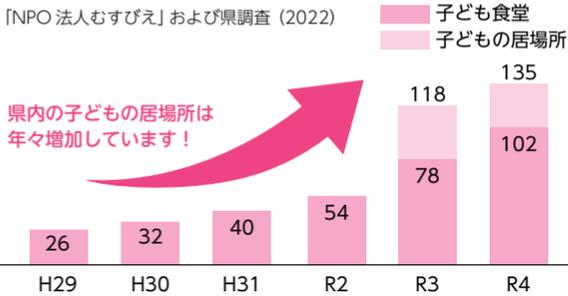
子育て世帯やひとり親世帯など、さまざまな理由で食品や日用品の入手が困難な方に対して、企業や団体、地域住民などから提供を受けた食品や日用品などを無料で配布する活動です。



各運営者の創意工夫により、多様な活動が展開されています。

子どもの居場所の数（県内）

※「NPO法人むすびえ」および県調査（2022）



県内の子どもの居場所は年々増加しています！

県では、身近な地域で子どもの育ちを支援するため、地域の「子どもの居場所」づくりや、「子どもの居場所」運営者が活動を継続していけるよう、応援しています。

「子どもの居場所」の支援に関する情報を掲載しています！

詳しくはこちら

三重県 子どもの居場所支援 Q検索



問い合わせ先 子ども・福祉部 少子化対策課

TEL 059・224・2057 FAX 059・224・2270 E shoshika@pref.mie.lg.jp

「子どもの学びや体験の機会」を創出しています

みえ次世代育成応援ネットワーク

令和5年度 子どもの会社見学

オシゴトチャレンジ ミエキッズ

県では、子どもの豊かな学びや体験の機会をつくるため、「子どもの会社見学」協力企業（みえ次世代育成応援ネットワーク加盟企業）と、参加希望施設・団体をマッチングしています。

みえ次世代育成応援ネットワークキャラクター みつぶる



「子どもの会社見学」に参加希望の子どもと関わる施設・団体は、応募フォームよりご応募ください。

応募フォーム



対象

幼稚園、保育園、学童保育、放課後等デイサービス、児童福祉施設、子どもの居場所団体 など

我が県でも人口減少が進むなか、未来を担う子どもを守り育てる環境の整備は待たなしです。三重の子どもが生き生きと、伸び伸びと育っていけるよう支援していきます！

会社見学の例（令和4年度実績）

地域の良さに触れることで、地域への愛着を育みます。

企業への訪問

株式会社伊勢福 × 神宮五十鈴川幼稚園

<見学内容>

- おかげ横丁の店舗見学
- 神恩太鼓の演奏見学
- 太鼓演奏体験
- 接客体験



園への出張講座

株式会社山下組 × 志摩幼稚園

<見学内容>

- 重機の実演を見学
- 重機と写真撮影
- 園庭や砂場で重機のラジコンを操作体験
- ドローンで記念撮影



問い合わせ先 みえ次世代育成応援ネットワーク事務局（子ども・福祉部 少子化対策課内）

TEL 059・224・2057 FAX 059・224・2270 E jisedai@pref.mie.lg.jp



三重県知事 一見 勝之

「ヤングケアラー」を知っていますか？

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと。

例えば、こんな子どもたちです。

- 障がいや病気のある家族に代わり、食事の準備や掃除、洗濯といった家事をしている。
- 目の離せない家族の見守りやきょうだいの世話、感情面のサポートをしている。 など



家族の手伝いや手助けをするのは、ごく普通のことだと思うかもしれませんが、年齢や成長度合いに見合わない重い責任や負担を負うことで、

勉強する時間が取れない

友人と遊ぶことができない

睡眠が十分に取れない

など、子どもの育ちに影響が出てくる可能性があります。

問い合わせ先 子ども・福祉部 子ども福祉・虐待対策課

TEL 059・224・2883 FAX 059・224・2270 E kodomok@pref.mie.lg.jp

■子どもが自ら支援を求めることは難しい！

- 家庭内のデリケートな問題である。
- 本人は、現在の状況が当たり前だと思っている。
- 家庭のことをあまり知られたくないと思っている。
- 本人や家族に自覚がないなどの理由から、支援が必要でも表面化しにくい。 など

「ヤングケアラーの早期把握」や「切れ目ない支援体制の充実」が必要。

県の取り組み

- 関係者向けの「研修会の開催」「支援ハンドブックの作成」。
- 県民の皆さんに理解を深めていただく「出前トークの実施」。

県民の皆さんへのお願い

- 身近に、「ヤングケアラーかも」と感じる子どもがいたら、まずは寄り添って話を聞いてあげてください。
- サポートが必要な場合やどうすればよいか分からないときは、市町の児童福祉担当課へご相談ください。

出会い・結婚に関する 相談対応 情報発信

「みえ出逢いサポートセンター」では、出会い・結婚に関する相談を無料でお受けしています。

また、ホームページやLINEでは、県内各地の出会いイベントやセミナー情報をお届けしています。ぜひご覧ください。



公式ホームページ

みえ 出逢い 🔍検索



公式LINE

@717uoin



みえ出逢いサポートセンター

四日市市安島1-3-31 トナリエ四日市4階 株式会社デルタスタジオ内
TEL 059-355-1322 FAX 059-355-1321 info@deai-mie.jp
開所日 不定休 開所時間 10時～18時

〔南勢サテライト〕

伊勢市船江1丁目471-1 ミタス伊勢内(いせ出会い支援センターと併設)
TEL 0596-21-1522 FAX 059-355-1321 info@deai-mie.jp
開所日 月曜・火曜 開所時間 11時～18時

休日・夜間には オンライン 婚活相談会を 開催しています

来所での相談が難しい...
という方に向けて、オンラインでの相談会を月3回程度開催しています。

婚活をしっかりサポート **参加無料**

自治体主催の婚活イベントに参加してみませんか？

県と市町が連携し、婚活イベントを随時開催しています。詳しくは、公式ホームページをご覧ください。



▶PICK UP/

まち歩き恋活「関宿街道まつり」を楽しもう！

- 日時 11月5日(日) 9時30分～12時30分
- 場所 亀山市関支所(亀山市関町木崎919-1)
- 定員 20人程度 対象 30歳代程度の方
- 締切 10月29日(日) ※応募多数の場合は抽選

大人のまち歩き婚活イベント in 紀北

- 日時 11月12日(日) 13時30分～15時30分
- 場所 紀北町長島多目的会館(北牟婁郡紀北町長島971番地)、紀北町「魚まち」一帯
- 定員 20人程度 対象 30歳代程度の方
- 締切 11月5日(日) ※応募多数の場合は抽選

みえで“出会エール”縁むすびマッチングプロジェクト

結婚を希望する方同士のマッチング 企業間交流会の開催支援 協賛店舗等による地域における出会い支援

県が実施する出会い支援の取り組みに協力していただける店舗・事業所やボランティアを募集しています。



みえの縁むすび

事業者の皆さんへ

「みえ“出会エール”縁むすびスポット」にあなたの店舗を登録しませんか？

県と一緒に、地域での出会いを応援していただける店舗・事業所を募集しています。

例えば、このような形でご協力をお願いします！



1対1のお見合い
場所として



出会いイベントの
会場として



カップルへの
サービス提供

※会場・飲食の利用にかかる費用は、利用者が負担します。
※特典の提供にかかる費用は、登録店舗のご負担となります。

登録無料

登録証・ステッカーを交付

右記ホームページで紹介

詳しくはこちら

出会エール スポット 🔍検索



地域の皆さんへ

追加募集中

みえの縁むすび地域サポーター

結婚を希望する方同士のマッチング(1対1の引き合わせ)をお手伝いいただくボランティアを募集しています。



対象 県内在住で、養成講座を受講できる20歳以上の方

交流会&情報交換会

マッチング

情報発信

サポーター同士の情報交換などを通じて、みえ出逢いサポートセンターに登録している結婚を希望する方にお相手を紹介し、お引き合わせに同席します。身近な相談役として、結婚を希望する方の婚活をサポート！

※活動にあたっては、みえ出逢いサポートセンターの職員との面談や、養成講座の受講が必要です。詳しくは、ホームページから募集要項などをご確認ください。

縁むすび地域サポーター 🔍検索



問い合わせ先 子ども・福祉部 少子化対策課 TEL 059・224・2404 FAX 059・224・2270 info@shoshika@pref.mie.lg.jp



「みえまもりたい」からお届けします！

防災に役立つ ワンポイントアドバイス

災害時は、ストレスや不安を感じやすくなってしまいうため、非常食に加えて甘いお菓子や自分の好きな食べ物も準備しておきましょう！

食べ慣れたものがあると少し安心します。手軽にカロリーを摂取できるチョコレートや、乾燥対策にもなるのど飴がおすすめです。

みえまもりたい
とよだ 豊田 さゆりさん



「ローリングストック」で、食料備蓄に取り組もう！

普段から少し多めに食料品や日用品を買っておき、消費した分だけ買い足していく「ローリングストック」がおすすめです。

日ごろから、無理なく食料備蓄に取り組めますよ！



日常を瞬間にして奪ってしまう災害は、いつどこで起きるか分かりません。自分は大丈夫、なんとかなると思わず、自宅や職場、学校などで災害が起きたらどんな行動を取ることができるか一度考えてみてください。



お話の中で印象に残っているのは「震災のことは、はっきりと覚えている、なくならない」という言葉です。震災から十数年経っても、ずっと記憶は残っているのだと思うと胸が苦しくなりました。

宮城県「あおい地区」で 足浴ボランティアに参加しました

連載記事

みえまもりたい

Vol.4

若者目線で、防災・減災情報を発信！

高めよう！
防災意識



問い合わせ先 防災対策部 地域防災推進課 TEL 059・224・2184 FAX 059・224・2199 info@bosai@pref.mie.lg.jp

県防災キャラクター
なまず博士

人口減少対策に取り組み、三重で元気に活躍する人・団体をご紹介します！

三重には、**魅力がいっぱい！**
知ること、
もっともっと大好きに！

はしもと さき
 株式会社 伊勢福 **橋本 早貴** さん 伊勢市

みえの未来に
 つながる力

より自分らしくいられる地元で働きたい

現在、私はおかげ横丁を運営する(株)伊勢福で働いているんですが、もともと玉城町育ちで、卒業後は結婚式のプロデュースや接客のコンサルティングを行う会社で働いていました。でも、全国出張が多く、次第にどこかに定まって仕事したいと思ってきて…。そんな時、出張先でタクシーの運転手さんに「どこから来たの?」と聞かれたことがあったんです。「伊勢です」と言うと「ああ、伊勢神宮ね、おかげ横丁ね、いいとこやね」といろいろ反応してもらえました。地元にいると当たり前の「伊勢」という場所が、そんなに知られているんだ、すごいな、せっかくなら伊勢神宮の近くで働きたいって思ったのが、転職のきっかけです。もともと地元は好きでしたし、都会に出て仕事をしたことで、地元の方がより自分らしくいられると感じました。

頑張りをサポートしてもらえ環境が働く意欲に

働くうえで、頑張りを認めてくれたり、サポートしてくれたりする環境は大事だと思っていて、今の会社はそういう環境がきちんと整っているんですね。働くなかで「もっとこうだったらいいのに」って感じることを現場の代表として会社に提案して、制度化されたものがいくつかあるんです。例えば、業務に関する資格が取得しやすくなるよう、業務時間内に受験ができ、合格すると費用も負担してくれる応援制度や、新入社員の定着につなげるために「メンター制度」といって、年の近い従業員との面談の機会を定期的に設け、不安を解消できる制度をつくってもらいました。また、制度化するだけでなく、社内の意識改革も重要だと考えています。例えば、女性が多い会社なので、産休・育休取得をサポートできるよう、産休や育休の取得経験者や時短勤務中の役職者など、若手のロールモデルとなる人を講師に招いた勉強会も開きました。そこでは、「こういう復帰の仕方がスムーズだった」「こんなことに困ったのでこうすると良い」など、みんなが働きやすくなるような経験を発信してもらいました。こんなふうに、現場の声を制度として反映してもらったり、頑張りをサポートしてくれたらいいので、みんなが仕事をするうえでのモチベーションの向上につながっていると思います。



「メンター制度」での従業員同士の面談の様子

知れば知るほど、三重が大好きに

若い頃は、地元には遊ぶ場所やお店が何もない、だから何でもある都会は素晴らしいと思ってましたが、それは知らなかっただけで…。だから、何でも決めつけて判断しちゃうのもったいないし、自分にとっていい環境にしていく努力が必要と考えようになりました。三重県には自然はもちろん、素敵なお店など魅力がいっぱいあります。特に県外に出たいと思っている若い人たちは、育ったまちの魅力を知った上で比較してほしいなって思いますね。今でもおかげ横丁を歩くと「こんな素敵なものがあったんだ」というものにいっぱい出会いますし、知れば知るほどまちが好きになります。ぜひ三重の魅力を感じてもらえればうれしいです。

三重で働こう!

「おしごと広場みえ」では、皆さんのニーズに応じた県内企業の紹介や個別相談、各種セミナーを実施しています。



おしごと広場みえ [Q検索](#)

みえのいいとこ!



鈴鹿市

鈴鹿市考古博物館

史跡伊勢国分寺跡歴史公園に隣接する、考古学を専門とする博物館。奈良時代、伊勢国の政治・文化の中心地であった鈴鹿市内に点在する遺跡から発掘された土器・石器・瓦などが展示され、昔の人々の暮らしや文化に触れることができます。勾玉作りや火起こし体験など、歴史を学べるワークショップもお楽しみいただけます。



(住所) 鈴鹿市国分町 224 (TEL) 059・374・1994

二次元コードから動画を視聴できます!



動画視聴はこちら
 プレゼントコーナーの応募はこちら

三重県応援キャラクター 兎の助



県のテレビ・ラジオ番組

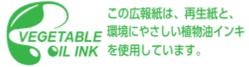
県政だより みえ

第3日曜 18時45分～
 再放送 ①翌火曜 10時15分～
 ②翌月曜～金曜 8時～、16時45分～
 (第2チャンネル) ※祝日を除く

よしお兄さんの「みえ」推し!
 (報道情報ワイド番組「チャント!」内)
 水曜 16時40分ごろ～

三重県からのお知らせ
 月曜～金曜 7時43分～
 聴いとこ! 知っとこ! 10min みえ!
 第1・3火曜 18時22分～

■お知らせは、県のフェイスブックやエックス(旧ツイッター)でも配信しています。
 ■10月号は、9月4日時点の情報に基づき作成しています。
 ■「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。



11月号は11月5日(日)に新聞折込予定です。

古民家風の**新築規格住宅**

TOP & GreeQue

和洋折衷の家

モデルハウス見学受付中

0120-78-6868

トータルアシストプラン株式会社
 〒510-8016 三重県四日市市富州原町 10-6



保険診療からインプラント・矯正治療まで
 歯科医療を通じて、お口の中から患者様の健康をお守りいたします
 鈴鹿と四日市の2医院で75名のスタッフがご来院お待ちしております
 ※2023年7月現在

歯科医師 **笠井 啓次**

医療法人 大木会
大木歯科医院 TEL 059-395-1000 鈴鹿市長太町錦漆2505-2 www.ohki-dental.com
 ■診療時間/9:00～18:30 祝日 9:00～17:00 (受付8:30～)
 ■休診日/日曜 ※3回、矯正歯科のみ診療

大木歯科医院 TEL 059-385-1010 四日市市諏訪栄町5-5 ohkidok-yokkaichi.com
 ■診療時間/9:00～13:00、14:00～18:30 (受付8:30～) ■休診日/木曜・日祝日

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ジチタイアド(TEL 092・716・1401代)までお問い合わせください。